

第14回 植物病原菌類談話会

日時：平成26年6月4日（水）（大会最終日）**16:30～20:00**（予定）

（日本植物病理学会大会の閉会式終了後）

場所：札幌コンベンションセンター **小ホール**（日本植物病理学会大会 **第5会場**）

泣きたかった、、、菌核病

近年の新病害報告における代表的病原菌の1つである菌核形成菌を主題に、4名の講演者をお招きし、発生事例から病原菌の同定や診断のノウハウを概説していただきます。本病の初期感染がおもに根系から地際部で起きるため、病徴が地上部に表れたときには手遅れになりがちで、防除対策を講じるうえで常に泣かされてきました。発病後期の罹病組織から病原菌を分離することが困難な場合も多く、やはり泣かされているのでは？今回はこれら菌核形成病原菌が圃場に潜み、宿主に仕掛け、防除をかいくぐる際の生存戦略についても解説していただき、有効な防除対策を練るための意見交換の場にしたいと考えております。

講演内容：	進行	名城大学 農学部	荒川 征夫
1. 専門家以外の方のための <i>Rhizoctonia</i> 属菌の同定法		北海道立総合研究機構 道南農業試験場	三澤 知央
2. <i>Sclerotium</i> 属の病原菌概説		農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所	窪田 昌春
3. 低温性 <i>Sclerotinia</i> 属菌：分類、生態と種内分化		NPO法人：北方菌類フォーラム	齋藤 泉
4. 菌核に反映される雪腐小粒菌核病菌の生活史戦略		北海道大学 農学研究院 造林学研究室	松本 直幸
報告・予告			
		学名統一議論に関する現状報告と次回談話会について	
		農業生物資源研究所 遺伝資源センター	青木 孝之

参加費：500 円（会場費および資料印刷費）、当日会場にてお支払い下さい。

お問い合わせ先：

植物病原菌類談話会 第14回コーディネーター
名城大学 農学部 植物病理学研究室
荒川 征夫 TEL：052-838-2458 E-mail：aramasa@meijo-u.ac.jp
同談話会代表幹事
農業生物資源研究所 遺伝資源センター
青木 孝之 TEL：029-838-7053 E-mail：taoki@nias.affrc.go.jp